



- 市中央図書館 ☎871-1400 午前9時～午後9時
- エスカード分館 ☎874-3132 午前10時～午後7時
- 奥野生涯学習センター図書室 ☎875-1133 午前9時～午後5時
- 三日月橋生涯学習センター図書室 ☎874-1340 午前9時～午後5時

民話語りの会～福島県の民話語り部名人公演～

日時 11月28日(土)午後6時15分～8時

場所 市中央図書館視聴覚室(2階)
内容 福島の民話・日本の民話を語る「カツコの話」「羽衣伝説」など「横山幸子氏」「カツパのひやろう」など「田代孝之氏(弟子)」

【梁川ざつと昔の会会長・横山幸子氏】福島県伊達市在住。福島県内外の各学校や団体に、年間300回余りのお話の出演を実施。昔語りの公演を、日本だけでなく海外4カ国(アメリカ・フランス・ミャンマー・中国)でも披露する。「民話には国境がない。言葉が通じなくても心があれば通じ合える。」牛久市での公演を楽しみにしています。

対象 小学生から大人まで
定員 80人※定員になり次第締め切ります。

申し込み方法 11月7日(土)から電話または市中央図書館カウンターでお申し込みください。

申し込み・問い合わせ 市中央図書館 ☎871・1400

今月の行事予定 <場所：市中央図書館>

- ◆映画上映会◆ 11月15日(日)午後2時
『ユー・ガット・メール(洋画・吹替版)』
- ◆牛久おもちゃ病院◆11月15日(日)午前10時～正午
- *おはなしよんで…毎週水曜日午後2時
- *おはなし会…毎週土曜日午後2時
- *おはなしとんとん…毎月第2日曜日午前11時
- *うさちゃんきいて…毎月第3金曜日午前10時30分

今月の全館休館日

★全館休館日…11月9日(月)・24日(火)

特別整理期間にご協力いただき
ありがとうございました

虫めがねでよく見てみよう!

秋の植物や落葉を虫めがねでじっくり観察してみよう!今まで見えなかったものがきつと見えるはずだよ。最後はおみやげに自分だけのしおりを作ろう。

日時 11月14日(土)午前10時30分～正午
場所 市中央図書館視聴覚室(2階)

対象 5～6歳
定員 20人※定員になり次第締め切ります。
参加費 無料

申し込み方法 11月5日(木)から電話または市中央図書館カウンターでお申し込みください。
共催 市中央図書館、筑波大学大学院図書館情報メディア研究科

申し込み・問い合わせ 市中央図書館 ☎871・1400

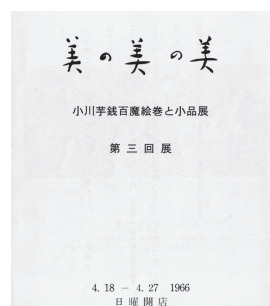
聖画 小川芋銭

再び芋銭を煮える⑫

画家芋銭を研究するために欠かせない書籍の中に、展覧会に併せて発行される印刷物(図録など)があります。これらの印刷物のほとんどは、発行部数限定や会期終了後の継続販売がされないなどの理由で、ほんの少し前に発行されたものでも入手が難しくなります。そして、薄い冊子や1枚物などの印刷物にこの傾向が強くなります。

今回、図に掲げた「小川芋銭百魔絵巻と小品展」と題する即売展に伴う印刷物は、縦18・5cm、横13・5cm、8ページと、極めて小形の薄い冊子で、「百魔絵巻」の画稿(上下2巻の部分)が、7ページにわたり掲載されています。発行は昭和41年です。「百魔絵巻」は、大正7年開催の第4回珊瑚会展に出品された、芋銭の妖怪趣味溢れる作品です。発表当時、「芋銭の腕の冴えを知るに足るもの」として、鑑賞者たちには好意をもって受け入れられました。この作品は、芋銭の良き理解者・横地信輔の愛蔵するところとなりましたが、大正12年の関東大震災で焼失してしまいました。所有者の横地はその焼失を惜しみ、再び「百魔絵巻」の制作を芋銭に要望し、芋銭自身も快諾をしましたが、残念ながら実現には至りませんでした。

芋銭の「百魔絵巻」の図版は、当時の美術雑誌に、ごく一部分のみが掲載されているだけです。従って、「百魔絵巻」とは一体どういう内容の作品であったのかを知ろうとすると、今となっては、この薄い冊子によるほかすべはありません。展覧会場では手渡される印刷物1枚にも、新たな芋銭像を探る情報が詰まっています。それが、それらの収集をおろそかにはできません。



「百魔絵巻即売展」印刷物
小川芋銭研究センター 北島健